

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2022▶2023



# 鳥取北ロータリークラブ

- 会長……千金周一
- 副会長……入江容子
- 幹事……寺本光孝
- 会計……霜村哲男
- SAA……田中和夫
- 広報・プログラム委員長……水野治郎



Imagine  
ロータリー

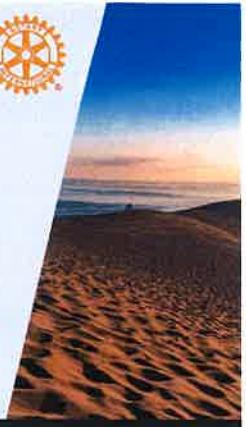
国際ロータリーのテーマ

E-mail [kitarc@infosakyu.ne.jp](mailto:kitarc@infosakyu.ne.jp) <http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/>

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■創立: 昭和36年2月23日 ■事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル



2023年5月30日(火) 四つのテスト 第2985回	
◆季節の歌	◆卓話
こいのぼり	「中国地域北部の地震についての話題」
◆献立 和食	鳥取大学工学部 社会システム土木系学科
◆委員会事項	教授 香川敬生 氏
入会記念日御祝	※例会終了後、6月理事会「例会場」

2023年6月6日(火) 四つのテスト 第2986回	
◆君が代・奉仕の理想	◆物故会員法要例会
◆献立 お弁当	天徳寺

## 先週の例会

2023年5月23日(火)

### 会長挨拶

みなさんこんにちは。本年度の合同例会のお世話をさせて頂いております鳥取北ロータリークラブの会長の千金です。先ずは本日の合同例会に多数のご参加を頂き誠にありがとうございます。

本年度我々鳥取北RCでは「想像を超える創造」というテーマを掲げ活動してまいりました。楽しく充実したクラブ活動を目指し昨年度より進めてきたCLPを実行し、本年度からは委員会構成も新しくなり、従来のかたちにとらわれない柔軟な発想の基に継続事業の内容の見直しや新たな取り組みに着手してまいりました。また特別委員会としてWeb推進委員会を設け、ZOOMによる例会参加やプロジェクトを駆使した例会運営に取り組

んできました。本日の合同例会も看板や次第等をスクリーン対応とさせて頂いております。不備な点もあるとは思いますが、皆様と一緒に楽しく有意義な例会にしたいと思いますので、どうぞご協力を宜しくお願ひいたします。



新会員・奨学生紹介

### 幹事報告

#### 1 到着文書

##### 1) ロータリー文庫運営委員会より

事務所移転と電子図書館開設のお知らせ

##### 2) 鳥取中央RCより

2023年6月5日(月) 創立34周年記念夜間例会へ変更

ビジター受付定刻定例会場

### 出席率報告

鳥取RC	会員	58名中	出席	39名	67.24%
智頭RC	会員	5名中	出席	5名	100%
鳥取西RC	会員	55名中	出席	33名	61.11%
鳥取中央RC	会員	29名中	出席	21名	72.41%
鳥取北RC	会員	48名中	出席	32名	66.67%

### 来賓及びビジター紹介

第1グループガバナー補佐 廣田和幸 氏  
随行者 倉吉東RC 清水雅文 氏

### 新会員及び米山奨学生紹介

#### 鳥取北RC新会員

2019-2020 寺本光孝さん 西口善仁さん  
2020-2021 湊正彦さん 玉木裕一さん  
松永宏之さん

2021-2022 結城崇彰さん 児嶋太一さん  
谷口昭二さん 中山孝一さん  
磯部紗希さん

2022-2023 中尾仁徳さん 福石幸平さん

鳥取北RC米山奨学生

郭 琦儀さん 蒋 冰灿さん

「第31回東部5RC合同例会」

例会

記念卓話

懇親会

・開会挨拶

・来賓挨拶及び乾杯

・会食

・アトラクション演奏

・事務局へのお礼

・ロータリーソング「手に手つないで」

・閉会

「多様な脅威に備える」

公益社団法人隊友会 鳥取県隊友会会長

山本 洋 氏

国際社会はロシアによるウクライナ侵略によって、冷戦後の「平和の配当(脱脅威)」の時代が終わつたという厳しい現実を突きつけられました。こうした昨今の厳しい周辺情勢が続く中、昨年末に安全保障関連3文書が改定され、国家安全保障戦略に「我が国の総合的な国力を最大限に活用して国益を守る」ことを明記するなど戦後の安全保障政策が大きな転換点を迎えるました。サイバー戦、情報戦(認知戦)等をはじめとする新たな領域の他、AI(人工知能)の軍事利用など多様化する脅威への備えとともに、ロシア・ウクライナ戦争が示唆する持続性・強靭性、言い換えれば物的・人的な備えは喫緊の課題です。今や有事平時の区別なく「全領域戦」の時代に入っていることを認識し、



クラブテーマ



千金会長挨拶



幹事から事務局へ  
花束贈呈

目に見えないものを含め平時からあらゆる脅威に備えることが必要です。

国家防衛戦略は防衛力の抜本的強化のため7つの重視分野(①スタンドオフ防衛能力②統合防空ミサイル防衛能力③無人アセット防衛能力④領域横断作戦能力⑤指揮統制・情報関連機能⑥機動展開能力・国民保護⑦持続性・強靭性)を明記しています。画餅にならないように、その実行「元年」予算と位置付けられる令和5年度防衛予算の着実な執行が求められます。7つの重視分野は「いわば防衛力そのもの」であり、スタンドオフ能力や持続性・強靭性(弾薬等の整備)を担保する「防衛生産・技術基盤」の強化は待ったなしの状況であることを深く認識する必要があります。

このような情勢を踏まえ、国民の我が国防衛に対する関心は高まっている一方で、「国を守る」意識は国際的に見ても極めて低調です。少子化問題とも相まって近年の自衛官志願者の減少傾向がそのことを如実に物語っているようにも思えます。国民が自衛隊員の本質を理解し適正に評価するとともに、予備自衛官等を含む必要な人材の確保なくしてわが国の防衛は全うできません。自衛官の募集業務にあたっている自衛隊鳥取地方協力本部へのご協力を切にお願いする次第です。

おわりに、県内所在部隊は、昨年末の鳥インフルに伴う災害派遣(陸自米子駐屯地)、昨春のウクライナ被災民に対する人道救援物資輸送及びこの度のスーダン邦人退避任務(空自美保基地)など国内外で黙々と活動していることをご理解いただきご支援・ご声援をお願いします。

(担当 水野治郎)



ノースジュエルズ演奏



ガバナー補佐と他クラブ会長